

平成28年度 3学期始業式

おはようございます。そして、あらためて、明けましておめでとうございます。あつという間の冬休みでしたが、どんなふうに過ごしましたか。休みに入る前に、「久しぶりに会う親戚や家族から、体だけではなく心の成長をみてもらいましょう」「大きくなったなあ」と言っていたけるといいですね」という話をしましたが、どうでしたか。

さて、年があらたまり、今年は酉（とり）年です。少し、その酉年についてお話をしたいと思います。言うまでもなく、この「酉」というのは、子（ね）・丑（うし）・寅（とら）・…の十二支の中の10番目の「酉」です。皆さんはこの十二支を動物のことだと思っているかもしれませんが、実はそうではなく、もともとは中国で時刻や方角を表すのに使われていたものです。一番上に「子」を、次に「丑」を、と順々に書いていくとよく分かるかもしれません。一番下が「午（うま）」になり、「酉（とり）」は西になります。話は横道にそれますが、地球の北極と南極を結ぶ線を経線といいます。その基準となる線を「子午線」といいます。なぜそんな名前がついたかという、「子（し）」と「午（ご）」を結ぶ線だからです。

話を元に戻します。さっき見たように、「酉（とり）」は西の方角を表します。今年は、そういう意味で、西の方角が良い方角だという説があります。弥富中は愛知県の中でも西に位置しています。もしかしたら、よい一年になるかもしれませんね。

また、「酉」とう漢字は「酒」にも似ていますが、元々は酒を入れる器からできた漢字です。お酒がお米からできるように、ワインが熟したブドウからできるように、「酉」という漢字には、「ものが熟す」「実る」という意味もあるそうです。

今年は、西の方角にいるみなさんにとって、やってきたことが実る年になる、そんな期待感がわいてきます。もちろん、何もしないでいては、何も起きません。新しい年、学校においては1年の締めくくりの3学期ということで、目標をしっかりと、それに向けて日々努力することで、実り多き年になることを願っています。しかし、3学期は3つの学期の中で一番短く、1年生は50日、2年生は卒業式に出席するので1日多い51日。3年生は3月3日が卒業式ですから40日しかありません。「明日からでいいや」という気持ちでいると、あつという間に過ぎていってしまいます。一日一日を大切に過ごしてください。